

木曽三川下流部広域避難実現プロジェクト 第9回 本会議 開催概要

- 本会議では、議事の内容について承認を得た。なお、アクションプランの改定骨子（案）では、頻発する水災害で逃げ遅れ等の犠牲者が後を絶たない状況や災害対策基本法の改正を踏まえ、円滑な広域避難実施に繋げ被害最小化を目指すことを目的とし、これまでの行政主導による広域避難誘導から自ら避難判断する住民を行政が全力でサポートすることへ転換することを位置付けている。
- その他、8市町村とオブザーバーも含めた各機関の取組状況と課題の共有、訓練（8月実施）を踏まえた対応マニュアルの修正、継続的な8市町村におけるシンポジウムの開催について承認を得た。

◆日時：令和8年1月17日（土）13：00～14：05

◆場所：柿安シティホール（桑名市民会館）3F 第3,4会議室

◆出席者：海津市（代理出席）、愛西市長、津島市長、弥富市（代理出席）、
蟹江町（代理出席）、飛島村長、桑名市長、木曽岬町長、
木曽川下流河川事務所

【アドバイザー】東京大学大学院 情報学環総合防災情報研究センター
特任教授 片田 敏孝

東京大学 生産技術研究所教授 加藤 孝明

【オブザーバー】名古屋地方気象台、岐阜地方気象台、津地方気象台、
愛知県 海部県民事務所、岐阜県 西濃県事務所、三重
県 桑名地域防災総合事務所、三重県警察 桑名警察署、
中部地方整備局 河川部

■ 議事

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 議事
 - (1) 規約改定について
 - (2) アクションプラン改定骨子（案）
 - (3) 各機関の取組状況と課題の共有
 - (4) 対応マニュアル修正について
 - (5) その他
4. 意見交換会
5. 閉会

